

事業番号	05 12 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	感染症対策事業	部局	健康福祉部	課・室	感染症対策課	
		実施期間	S26～	E-mail	kansen@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）						
8つの重点目標	健康長寿日本一を維持					
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実					

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿（予算編成時）	【現 状】
	人・物の移動の迅速化、国際交流の進展などにより、ひとたび感染症が発生した場合は一気に広がる懸念がある。また、麻しんや風しんの国内（県内）での流行の拡大や性感染症の広がりも懸念されているところである。なお、平成30年度に県内で届出のあった感染症（全数把握感染症）は28疾患となっている。
	【目指す姿】
	感染症が発生した際の拡大防止を図り、県民生活への影響を最小限に抑えるため、迅速な疫学調査の実施や感染症指定医療機関等との連携強化を推進していく。 また、感染症に対する予防啓発も引き続き実施していく。
	【実施内容】
	感染症発生動向調査、新型インフルエンザ対策、結核予防対策、ウイルス肝炎対策 など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業 コスト	前年度繰越	0	145,857	
1	結核罹患率	8.1	7.6 ↑	6.7 ↑	10以下	達成		予算額	現計予算	707,891	26,912,175
2	感染症指定医療機関の数(現状維持)	11医療機関	11医療機関 →	11医療機関 →	11医療機関	達成		合計(A)	707,891	27,058,032	
3	麻しん風しんの2期(就学前)定期接種率(%)	95.2%	94.9% ↓	95.0% ↑	95%以上	達成		うち一般財源	429,140	786,379	
4								決算額(B)	366,282	22,794,683	
								職員数(人)	59.4	99.4	

成果指標設定理由	①結核の早期診断、感染拡大に努め、低蔓延状態とされる罹患率10以下を維持する。 ②感染症発生に備えて、感染症指定医療機関を維持し、必要な備品等の整備を促進する。 ③麻しん風しんの発生を予防するために、定期予防接種率を特定感染症予防指針に定める95%以上とする。
----------	--

達成状況の分析	①新型コロナウイルス感染症の影響による、外出機会の減少が、罹患率低下の要因の1つと考えられる。 ②感染症指定医療機関を維持したことにより、新型コロナウイルス感染症の拡大時期においても広く対応できた。 ③新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、当該感染症への感染を恐れて医療機関の受診を控えた者が一定数存在したものの、感染対策の実施によって行動変容が促され、通年では微増したものと考えられる。
---------	--

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓感染症の流行状況を調査し公表 <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関等の協力を得ながら週報及び月報により情報を提供 ✓感染症に関する各種検査・相談事業や啓発事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全研究所における行政検査の実施 ・各保健所における性感染症等の検査・相談事業の実施 ✓新型コロナウイルス感染症対応 <ul style="list-style-type: none"> ・積極的疫学調査による感染状況把握 ・医療機関等に対する各種補助金執行による医療提供体制・検査体制への支援 ・入院及び宿泊療養に係る広域的な調整 ・円滑なワクチン接種実施のための各種調整 	 <p>【環境保全研究所での行政検査の様子】</p>
------	---	---

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	・新型コロナウイルス感染症については、変異株の脅威など新たなファクターを考慮する必要がある、県民の命と健康を守るために柔軟な対応を行っていく必要がある。	・新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、幅広く検査を実施し、早期に陽性者を発見することに努める。 ・療養に際しては、医療機関等との連携を密にし、感染者が急増する局面においても体制を維持できるよう随時強化を図る。

事業番号 05 12 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	感染症対策事業	部局	健康福祉部	課・室	感染症対策課
-----	---------	----	-------	-----	--------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
1	感染症対策事業	104,472 千円	22,601,094 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	感染症対策協議事業	直接	感染症対策懇談会の開催
2	感染症健康診断事業	直接	健康診断用医薬材料の購入、感染症検査機器（微生物検査機器等）の更新を行う
3	感染症入院医療費負担事業	直接	感染症患者を指定医療機関へ移送する体制を整備する。
4	感染症指定医療機関補助事業	直接	第一種（1病院）、第二種（11病院）感染症指定医療機関の運営に対して支援を行う。
5	予防接種対策事業	負担金	予防接種により健康被害を受けた者に対し、医療費、障がい年金等を負担する。また、骨髄移植等により免疫消失した児に対するワクチン再接種費用を助成する市町村に対し、その費用の一部を負担する。
6	予防接種対策事業	委託	予防接種センター事業を実施する。
7	新型インフルエンザ等対策推進事業	直接	新型インフルエンザ対策として、検査試薬の購入等を行う。
8	風しん抗体検査事業	委託	安心して妊娠、出産できる環境づくりに資するため、第一子の妊娠を希望する女性を対象に、風しんの抗体検査を実施する。
9	医療提供体制確保事業	補助金	新型コロナウイルス感染症患者の増加に備え、患者の受け入れ体制を確保するための設備整備等の補助を行う。
10	検査体制強化事業	補助金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、検査体制を強化するため、検査機器の整備や、民間検査機関等への補助を行う。
11	相談窓口事業	直接	新型コロナウイルス感染症に関する相談件数が増加していることから、長野県看護協会からの派遣等により、相談窓口体制を強化する。
12	専門家懇談会設置事業	直接	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、専門的な助言や意見を聴くため、専門家懇談会を設置する。
13	外来・検査センター運営事業	委託	新型コロナウイルス感染症の感染疑いがある者と一般患者とが接触することが無いようにして検体採取が行えるよう、外来・検査センターを設置する。

事業名	感染症対策事業	部局	健康福祉部	課・室	感染症対策課
-----	---------	----	-------	-----	--------

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
14	周産期診療体制整備事業	補助金	新型コロナウイルス感染症で陽性となった妊婦の受入体制を整えてもらうため、設備整備等を補助する。
15	新型コロナウイルス感染症対応事業費	直接	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う業務の増加に伴う業務の増加に備え、必要となる備品等を購入する。
16	新型コロナウイルス感染症対策情報発信強化事業	直接	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るために、広報媒体を活用し、情報発信を行う。
17	妊産婦総合対策事業	委託	妊産婦に安心を確保するため、相談体制を強化するほか、分娩前の検査費用を公費で負担する。
18	救急・周産期・小児医療機関院内感染防止対策事業	補助金	救急・周産期・小児医療機関における診療体制の確保や院内感染防止のため、必要な設備整備を補助する。
19	新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備支援事業	補助金	新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ体制を確保するため感染症患者専用の病棟等を設ける医療機関に対し設備整備等の補助を行う。
20	発熱患者等診療体制確保事業	交付金	地域の医療機関及び、郡市医師会に検体採取等への協力を要請し、季節性インフルエンザ流行期における新型コロナウイルス感染症の検査体制を構築する。

細事業 No.		R1年度 決算	R2年度 決算
2	感染症調査予防事業	29,119 千円	13,241 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	感染症発生動向調査事業	直接	感染症の発生状況を収集・分析するため、届け出医療機関への協力謝金や、環境保全研究所で行う検査の医薬材料を購入する。
2	感染症流行予測調査事業	直接	インフルエンザや麻疹・風しん等の感染症の流行予測を行うため、保健所が検査に係る医薬材料を購入する。
3	感染症健康診断等予防対策事業	直接	インフルエンザ様疾患の集団発生の状況把握のため、環境保全研究所が行う検査に係る医薬材料を購入する。
4	予防接種後健康状況調査事業	直接	予防接種後の被接種者の健康状況についての情報を収集する。

事業番号 05 12 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	感染症対策事業	部局	健康福祉部	課・室	感染症対策課
-----	---------	----	-------	-----	--------

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
3	結核対策事業		62,478 千円	41,948 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	結核健診事業	直接	結核の疑いのある者の健診、結核治癒後の者の検診を実施するため医薬材料を購入する。	
2	結核健診事業	委託	結核の疑いのある者の健診、結核治癒後の者の検診を実施するため、エックス線撮影を実施する。	
3	結核医療費負担事業	直接	通院患者及び入院勧告患者に対して医療費の公費負担をする。	
4	結核健康診断補助事業	補助金	私立学校及び私立施設が行う定期健康診断に要する費用について、補助する。（2年度は195事業者を予定）	
5	結核定期病状調査事業	直接	結核の二次感染等を防ぐため、結核登録者のうち病状把握が困難な者について、医療機関等から登録履者の病状を把握する。	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
4	結核特別対策事業		437 千円	48 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法		
1	結核予防総合事業	直接	結核患者の服薬確認（DOTS）を徹底するため、服薬手帳を作成し、患者に配布する。（300部作成予定）	
2	結核予防技術者研修事業	直接	結核業務に従事する保健所職員を研修に派遣する。	

事業番号 05 12 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	感染症対策事業	部局	健康福祉部	課・室	感染症対策課
-----	---------	----	-------	-----	--------

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
5	特定感染症（エイズ・性感染症）対策事業		6,481 千円	3,017 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	エイズ・性感染症相談・検査、普及啓発事業	直接	保健所が行うHIV等の性感染症の無料検査に係る医薬材料費を購入するとともに、エイズ予防に関する啓発パンフレットを作成する。医療従事者感染症対策研修会を開催する。（年1回）	
2	エイズ・性感染症相談・検査、普及啓発事業	委託	性器クラミジア感染症等検査及び医療機関等における針刺し事故発生時に使用する抗H I V薬配備を行う。	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
6	ウイルス肝炎対策事業		163,128 千円	135,265 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	ウイルス肝炎対策事業	直接	ウイルス肝炎診療協議会を開催するとともに、ウイルス肝炎患者の経済的負担軽減を図るため、慢性肝炎、肝硬変及び肝がんの患者に対する医療費の一部を負担する。	
2	ウイルス肝炎対策事業	委託	肝疾患相談支援センター事業、ウイルス肝炎検査事業等を実施する。	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
7	ハンセン病対策事業		167 千円	70 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	ハンセン病対策事業	直接	ハンセン病に関する正しい知識の普及や療養所施設の入所者への支援を図るため、社会交流（里帰り）事業や診療所訪問（2か所）を行う。	